

働きざかりのあなたへ…歯を守るためのポイント

歯を失う前の
“今”が大切!

はい

歯みがきを
1日2回以上
していますか?

いいえ

歯みがきは、歯周病の
予防と改善に欠かせません。
特に寝る前は丁寧に。

はい

フロスや
歯間ブラシを
使っていますか?

いいえ

歯と歯の間の細菌は、
つまようじでは取れません。
歯間清掃のアドバイスを受けましょう。

はい

歯の治療は
早めに受ける
ようにしていますか?

いいえ

歯周病は自覚症状が乏しく、
自分で気づきにくい病気です。
歯肉からの出血や腫れ、
痛みなどがあたらすぐ受診を!

進行した歯周病患者の口腔
(68歳 女性)



一度歯周病が進行すると
なかなか止まらず後悔すること…

10年後、20年後の
人生を選ぶのは、
“今”のあなたです



【写真提供】
愛知学院大学歯学部歯周病学講座 三谷章雄教授

いいえ

たばこを
吸いますか?

はい

たばこを吸う人は、
歯周病が進行しやすく、
歯を失う確率が高くなります。

いいえ

糖尿病と言われ
たことがありますか?
(治療中ですか?)

はい

歯周病と糖尿病は、
双方向に影響を及ぼすことが
注目されています。

いいえ

ストレスが
たまって
いませんか?

はい

ストレスは心身をむしばみ、
歯周病も悪化させます。
ストレス社会を乗り切るために
趣味などによる気分転換を!

定年を迎えたときに
歯がなかったら…!?

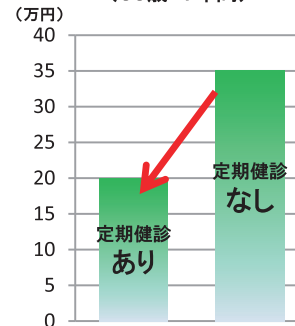
早期発見と早期治療で、未来のあなたを変えましょう!

歯は「会話」や「食事」には欠かせない器官のひとつですが、
失ってから初めて歯の大切さに気がつく方が多いようです。
いつまでも自分の歯で過ごすため、毎日の生活を見直してみませんか。



トピックス① 定期的な歯科受診と医療費

1人あたりの医療費
(65歳・1年間)



49歳以降で
医療費は下回る!

歯科医院で年2回以上、
定期的に歯石を取るなど
の行動をしている人では、
そうでない人と比べて、
医療費(医科・歯科)が
低く、高齢になるほどその
差が広がる傾向がある
ことが報告されています。

65歳では、
年間15万円以上の
差が見られました!

出典:トヨタ関連部品健康保険組合と
豊田加茂歯科医師会による調査結果
(2009年)